

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985  
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: [office@matsue-rotary.jp](mailto:office@matsue-rotary.jp)

## 第3263回例会(令和元年9月4日・水)

### 今週のプログラム

9月4日(水) ゲストスピーチ

「コラム『明窓』のこぼれ話」

山陰中央新報社 論説委員会 まつむらけんじ  
論説副委員長 松村健次氏

### 次週のプログラム

9月11日(水) ゲストスピーチ

「元素戦略に基づき持続可能社会を実現する  
ナトリウムイオン二次電池負極材の評価と開発」

松江工業高等専門学校 専攻科 ふじい ゆうせい  
電子情報システム工学専攻 1年 藤井勇生君

### 誕生月

小村 光寛会員 20日 堀江 貴会員 26日  
大野 光徳会員 28日 紀野 典彦会員 29日

### 出席100%賞

西村 康会員 21年 紀野 典彦会員 2年



本日のエレクトーン 糸川恵美子 さん

### 例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
9月2日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
9月13日(金)	出雲南	出雲ロイヤルホテル内事務局
9月20日(金)	米子	ANAクラウンホテルプラザ米子1F
9月24日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
9月25日(水)	米子東	ANAクラウンホテルプラザ米子1F
9月26日(木)	松江東	ホテル一畑
9月26日(木)	米子中央	ANAクラウンホテルプラザ米子1F
9月30日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
9月30日(月)	米子南	ANAクラウンホテルプラザ米子1F
10月15日(火)	出雲	武志山荘
10月15日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
10月21日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
10月21日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
10月24日(木)	松江東	ホテル一畑
10月29日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
10月31日(木)	米子中央	ANAクラウンホテルプラザ米子1F

### 2019年9月～10月の予定

9月4日(水) 定例理事会  
9月25日(水) クラブ定款第8条による休会  
10月2日(水) 定例理事会  
10月19日(土)～20日(日)  
地区大会  
20日(日) 本会議 出雲市民会館 9:30～16:00  
記念公演 東国原英夫氏  
演題「社会を生き抜く決断力」  
懇親会 出雲ドーム 17:00～  
交通手段 松江4クラブ貸切バス

### 第3262回例会記録

令和元年8月26日(月・晴れ)

会員数 67名  
出席者数 38名  
欠席者数 29名  
出席率 63.33%(出席免除会員含む)  
前々回補正 89.65%(出席免除会員含む)

ビクター 松本、山田(出雲南)、中津尾(米子南)  
石川、石丸、田中、谷本、野津、松本、山田(松江南)  
赤池、勝部、金津、小竹原、高木(松江東)  
金見、澤田、立脇、長谷川、松本、吉村、若佐(松江しんじ湖)

メーカー 田中(平田)、錦織、波多野(松江南)  
伊原、内海、木村、後藤、杉山、徳山、福嶋(水郷祭翌朝清掃)

【松江4クラブ合同例会】ホスト：松江南RC

例会 18:30

司会：S.A.A 松崎 貴行

- ・開会点鐘 松江南RC会長 門永 侯二
- ・国家斉唱 ソングリーダー 古津 弘也
- ・ロータリーソング「奉仕の理想」
- ・「四つのテスト」唱和 職業奉仕理事 渡部 正行
- ・ホストクラブ会長挨拶 松江南RC会長 門永 侯二
- ・ガバナー補佐挨拶 第3グループガバナー補佐 矢田 和弘
- ・各クラブ会長／幹事／新入会員紹介（2019年1月31日以降入会）／米山記念奨学生
- クラブ別に登壇 各クラブ幹事よりまとめて紹介



- ・幹事報告 松江南RC幹事 原田 慎一
- ・委員会報告（出席報告） 松江南RC出席委員長 楠 信也
- ・閉会点鐘 19:20 松江南RC会長 門永 侯二

懇親会 19:30

司会：松江南RC親睦委員 中村 律

- ・開会挨拶 松江南RC親睦委員長 松本 博
- ・記念演奏 「ソプラノとピアノによるミニコンサート」(1曲)  
ソプラノ <sup>いとうかおる</sup>伊藤薫さん、ピアノ <sup>なかやま ちはる</sup>中山智遥さん
- ・乾杯 第3グループガバナー補佐 矢田 和弘
- ・記念演奏 「ソプラノとピアノによるミニコンサート」(2曲)  
ソプラノ <sup>いとうかおる</sup>伊藤薫さん、ピアノ <sup>なかやま ちはる</sup>中山智遥さん
- ・閉会挨拶 松江南RC副会長 皆美 佳邦
- ・ロータリーソング「手に手つないで」  
ソングリーダー 古津 弘也
- ・閉会 20:50

家族交流

BBQと石窯ピザの会

9月1日(日) 11:00～  
於：佐藤尚士会員自宅





なかむら ひさお  
中村 寿夫

- 1 6月9日から6日間の日程で、島根県経営者協会主催のドイツ視察旅行に参加した。今回の視察のテーマは、「ドイツのインダストリー4.0を探る。」である。インダストリー4.0とは、2011年にドイツが表明した第4の産業革命宣言であり、ドイツの経済界、技術、学術部門が総力を挙げて取り組んでいる製造業のハイテク化、デジタル化運動である。
- 2 視察先としては、当初、ベンツとアウディの最新鋭の工場が予定されていたが、ベンツの工場は、生産ラインの変更の関係で視察はできず、ミュージアムの見学だけとなった。昼食会の席で、私が、ベンツの幹部に、「日本は、現在、OECD加盟国の中で、労働生産性は最低レベルだが、そのことについてどう思うか。」と質したところ、彼は、「我々は、トヨタのかんばん方式や、ジャストインタイムに学んで今日がある。日本の労働生産性が低いとは信じられないし、その理由は分からない。」と肩をすくめた。そこで、自分なりに考えてみたのだが、EUによりヨーロッパが統合されている中で、ドイツは、付加価値の低い部品等の供給を人件費の安い東欧やトルコなどに依存することができている。これに対し、日本の場合は、サプライチェーンを国内で構築し、付加価値の低い製品の生産を主として島根県など地方が担っている。この構造は、簡単に変えることはできそうもない

と思うと、少し暗い気分になった。

- 3 ヒットラーが造ったと言われるアウトバーンをバスで1日数百キロ移動して、この国には山がないことを実感した。アウトバーンの両側には広大な農地が延々と続いている。ドイツは、農業国でもあるのだ。アウトバーンを降りて、農村に入ると、農家の軒先にBMWやフォルクスワーゲンが停まっているのは不思議ではないとしても、家の佇まいや庭の美しさには目を奪われる。農業の生産性も日本の比ではないことが実感できる。
- 4 我々がデュセルドルフ空港に降り立ったのは6月10日月曜日の夕刻である。この日は、キリスト教の安息日か何かだそうで、添乗員からホテルの周りの店は閉まっているし、ホテルの売店も開いていない可能性があるので、空港内でミネラルウォーターなどを買っておくようにと指示されたのには驚いた。

ドイツには、日本のようなコンビニもなければ、深夜営業のファストフード店などもない。深夜のコンビニや牛丼店に低賃金の労働力を張り付けていることなどが日本のサービス業の労働生産性が低い原因の一つである。ドイツ人は、豊かでも、日本人のように安易に便利さを追い求めない。我々も少し意識を変えるべき時期に来ているのではないかと感じた。 (弁護士)